

2021年4月12日

フレキシブルなシステム構成で、氷の利用ニーズに応える
製氷機 スタックオンタイプ「Aシリーズ」を発売開始
 クラッシャーユニットの刷新により さらに使いやすく

品名	製氷機
タイプ	スタックオンタイプ「Aシリーズ」
製氷方式	セル方式
アイス形状	キューブアイス
代表組み合わせ品番	SIM-AS240N-FB4／SIM-AS240N-CB4 (製氷ユニット13機種／貯氷庫6機種／クラッシャーユニット1機種)
メーカー希望小売価格	1,760,000円(税抜き価格 1,600,000円) ※代表機種:SIM-AS240N-FB4
発売開始日	4月26日以降、順次受注開始
代表機種 外観	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>SIM-AS240N-FB4 (製氷ユニット+貯氷庫)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>SIM-AS240N-CB4 (製氷ユニット+クラッシャーユニット+貯氷庫)</p> </div> </div>

パナソニック産機システムズ株式会社(本社:東京都墨田区)は、ホテルや飲食店、食品小売業などに向けて販売しているスタックオンタイプの製氷機について、製氷ユニット、貯氷庫、クラッシャーユニットをフルモデルチェンジし、新たに「Aシリーズ」として、2021年4月26日より順次受注発売を開始します。

スタックオンタイプの製氷機は、「製氷ユニット」と「貯氷庫」で構成されており、熱交換方式も空冷式・水冷式など複数の方式から選択可能で、施設環境や設置スペース、氷の利用シーンに合わせてフレキシブルに組み合わせることができます。

業務用食品機器においても、2021年6月からの本格運用が始まる改正食品衛生法で「HACCPに基づいた衛生管理」が求められており、この度発売する「Aシリーズ」では、ユニットカバーのフラット化やスライド扉、貯氷庫内の構造見直しなど、清掃性に配慮した設計になっています。

通常、ドリンクやアイスベットなどに使用されるクラッシュアイスはキューブアイスを砕いて製造しますが、この度、砕氷部分（以下クラッシャーユニット）を刷新。キューブアイスを上部の貯氷庫に、クラッシュアイスを下部の貯氷庫に貯める、貯氷庫上下分割型構造のクラッシャーユニットを開発しました。さらに、当社独自の「自動クラッシュ機能」を搭載し、必要な時に必要な量を砕氷するだけでなく、センサーで氷の残量を検知しながら効率的に砕氷、貯氷。キューブアイスおよびクラッシュアイスの2種類の氷を一定量貯氷できるため、想定以上の需要が発生しても予めストックされた氷を活用することが可能です。現場での使いやすさを高めた製品となりました。

さらに専用のクラウドサービスによる機器稼働の遠隔監視に対応しており、施設内の機器の一括管理や、多店舗における店舗ごとのエラー情報の集約など設備管理にも貢献します。

当社は今後も、冷凍・冷蔵設備をはじめとする、機器やサービスの提供を通じて、幅広い業界に貢献していきます。

【製品特長】

(1) クラッシャーユニット

- ◆当社独自の「自動クラッシュ機能」を搭載（手動クラッシュも可能）
- ◆クラッシャーユニットを挟んで上下に貯氷庫を配置する「貯氷庫上下分割構造」を採用
キューブアイスを上部貯氷庫に、クラッシュアイスを下部貯氷庫に貯める構造で、2種類の氷を同時に貯氷し必要な時すぐに使う事が可能
- ◆新貯氷構造により、最大貯氷量アップ
（従来比：貯氷庫252LB2 +45 kg）
*キューブアイスとクラッシュアイスの貯氷量合計
- ◆清掃性に配慮し埃のたまりにくいフラットデザインを実現



(2) 製氷ユニット

- ◆省エネ性向上
ユニット構造の変更によって、空冷式ワイドタイプの消費電力を低減
（SIM-AS240N 1 kg当たりの製氷コスト 最大10%削減）*対2010年モデル
- ◆清掃性・衛生性向上
 - ・凹凸の少ないフラットなユニットカバーデザイン
 - ・フィルターが引き出しやすい新構造
 - ・「防塵コンデンサー」搭載（空冷式ユニット）
埃の付着防止性能※により、ホコリ詰まりによる性能低下を防ぐとともにメンテナンス回数を低減
※油分が多い環境下では効果が異なる場合があります

(3) 貯氷庫

- ◆使い勝手・清掃性向上
 - ・庫内は構造を見直し、清掃性向上
 - ・スライド扉
清掃しやすいフラットな新デザイン扉を採用
スライド扉面積：約20%UP (SIM-200FB4 / 対前モデル：SIM-253FB2)
スライド扉のレール部はお手入れ時に取り外し可能
 - ・下扉
開口面積拡大（対前モデル5%UP）
扉下ヒンジの変更により、開閉角度を大きくし、取り出しやすさ向上
- ◆衛生性の向上
 - ・スcoopホルダー：固定時にスcoopと氷が直接触れない構造に変更
（スライド扉タイプは、取り付け位置を下扉側へ変更も可能）
 - ・庫内排水口に「水封トラップ構造」採用
- ◆環境対応：ノンフロン断熱材を採用



(4) 遠隔からのエラー監視、状況確認が可能(別途、遠隔データサービス「エスクーボ」への加入が必要)

「店舗コントローラー」を介して遠隔データサービス「エスクーボ」へ接続することで、機器のエラー表示やクラッシャー稼働状況などの遠隔監視が可能です。

注) ユニット・クラッシャーごとに、別途基板(オプション)が必要です。



【仕様(代表機種)】

品名	製氷ユニット
品番	SIM-AS240N
製氷方式	セル方式
熱交換方式	空冷式
アイス形状	キューブアイス
外形寸法(mm)	幅1,087×奥行726×高さ430
電源(定格電圧)	三相200 V 50/60 Hz
消費電力	1,100/1,250 W
製氷能力	約235/245 kg/日(AT20℃・WT15℃) 約200/210 kg/日(AT30℃・WT25℃)

品名	貯氷庫
品番	SIM-200FB4
外形寸法(mm)	幅1,082×奥行855×高さ1,000
貯氷量	約240 kg(自然落下時:約210 kg)

品名	クラッシャーユニット(必ずセットで使用)	
品番	SIM-200C4	SIM-200B4A
外形寸法(mm)	幅1,082×奥行727×高さ687	幅1,082×奥行727×高さ650
貯氷部貯氷量	約140 kg(自然落下時:約90 kg)	約125 kg(自然落下時:約90 kg)

【用語集】

スタックオンタイプ	設置場所や製氷・貯氷量に応じて、ユニットを組み合わせで構成する大型製氷機
製氷ユニット	氷を作る部分
貯氷庫	氷をためて取り出す部分
クラッシャー	氷を砕く部分
セル方式	下向きに開口した製氷室に水を噴射して製氷する方式
水封トラップ	排水部分に取り付ける部品で、排水の逆流や臭い・虫などの庫内侵入を防ぐ

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。